



2014-15
第2号

第2195回例会

日 時 : 平成26年7月9日
会 場 : 例会場
司 会 : SAA 山口委員
開会点鐘 岡本(正)会長
斉 唱 : ローターリーソング「奉仕の理想」
お客様の紹介 岡本(正)会長
 小笠原正光 様 東京国立白うめ RC 会長
 中里 芳治 様 " 幹事
 會澤 裕晃 様 東京立川 RC

東京国立白うめ RC 小笠原会長・中里幹事 ご挨拶

国立白うめ RC 第22代会長の小笠原と幹事の中里です。7日に岡本会長・遠藤幹事にお出でいただき、ありがとうございました。その初例会の日に37歳の好青年の入会が決まり、順調なスタートをきる事ができました。クラブのテーマは「元気で楽しむロータリーライフ」で始めました。今年もガバナー訪問・合同例会など、よろしくお願いいたします。



クリーン多摩川 30周年記念事業「まと火」のご案内と協賛の依頼

実行委員長 丸本様・事務局 梅林様

貴重な時間を誠にありがとうございます。30周年記念に児童交流をしている秋田県相川の「まと火」を行うことになりました。今年は事前の事業として行います。現場の準備は済んでいます。今後ともよろしくお願いいたします。



会長報告 岡本(正)会長
幹事報告 遠藤(常)幹事
委員長報告

- 喜連国際奉仕委員長
先週の事務所開きで遠藤幹事寄贈のとうもろこしはあつという間に完売いたしました。21,000円を国際奉仕の事業に役立てるために使わせていただきます。
- 北島親睦活動委員長
7/23 納涼家族例会の出欠を確認させていただいています。多くの出席をお願いします。

クラブフォーラム

理事会報告

- 2014-15年度期首の会員数は47名です。皆様のご協力で増強を進めていきたいと思っております。
- 年会費のお願い 上期会費と財団100ドル寄付の振込を7月末までをお願いします。
- 新世代委員会「中学生による命に大切さポスター展」今年度も中学生から作品を募集して、10月に国立市役所のロビーに展示します。教育委員会に協力を依頼しました。地区のDG補助金も活用させていただきます。
- 社会奉仕委員会「環境フェスタくにたち」市の耐震工事の関係で7/26(土)に開催されます。詳細は次週調整してご連絡します。例年通りのご協力をお願いします。
- 親睦活動委員会「納涼家族例会」報告済み
- 社会福祉協議会より「平成26年度会員増強・会費のお願い」
- 「国立まと火」の協賛について 7/31 多摩川河川敷公園で行われます。ポスターに名前を掲載することにいたしました。

RI 第2750地区 多摩中グループ
東京国立ロータリークラブ 会長: 岡本 正伸 幹事: 遠藤 常臣

例会日: 毎週水曜日 例会場: 谷保天満宮社務所2階 東京都国立市谷保5209 TEL: 042-576-5123
 事務所: 東京都国立市谷保5234-1 TEL: 042-575-0770 FAX: 042-572-8666
 E-MAIL: kunitachi-rc@sage.ocn.ne.jp WEB: http://kunitachi-rc.com/
 会報委員: 千葉 伸也・佐伯 和美・富田 聡・竹巻 三千子

ニコニコBOX

伊藤明・時田親睦活動委員

●小笠原正光様・中里芳治様(東京国立白うめRC)

今年1年間どうぞよろしくお願ひ申し上げます。

●岡本(正)会長 東京国立白うめ RC 会長 小笠原様、幹事の中里様のご来訪を歓迎いたします。先日は幹事と伺わせて頂きました。今年一年宜しくお願ひします。

●遠藤(常)幹事 国立白うめロータリーの小笠原会長、中里幹事の御来訪歓迎致します。1年間ともに頑張りましょう!!

●小澤谷守会員 岡本正伸会長・遠藤常臣幹事、一年間体に気を付けて頑張ってください。ファイトー

●伊藤明会員 誕生日の御祝ひありがとうございます。

ニコニコBOX 合計 21,000円 合計 112,000円

出席報告

佐伯(有)出席奨励委員

7月9日 在籍47名中 出席40名

前々回(6月25日)の出席率95.65%

閉会点鐘

岡本(正)会長

理事・委員長 就任挨拶

会長エレクト

木島 常明

皆様のお仲間に入れていただいて今年で10年目になります。その間、色々な委員会のお手伝いをさせて頂きましたが、この3年ほどで勉強させて頂きました。一番心掛けなければいけないのは病気をしないことではないかと思ひます。

岡本会長のすすめる「奉仕をみつめ 奉仕を楽しむ」に向かつて、少しでもスムーズに達成できるように微力ながら努力して参ります。それがイコールRI会長のすすめる「ロータリーに輝きを」が達成できるのではないかと思ひます。できるだけ頑張り参ります。どうぞよろしくお願ひいたします。

副会長・クラブ管理運営理事

内山 健治

いよいよ次次年度に会長の予定になり、もう1度ロータリーの勉強をさせて頂きたいと思ひます。クラブの基盤である五委員会の親睦を図り、また協力によって、今年度の会長方針「奉仕をみつめ 奉仕を楽しむ」を実現するために、明るく楽しいクラブの運営に努めてまいります。

事業計画としましては、例会を充実するためにSAA、親睦、プログラム、出席、会報の各委員会の事業をまとめ、サポートをしながら円滑な運営、会員相互の親睦に努めたいと思っておりますので、よろしくお願ひいたします。

SAA委員長

山崎 義晴

今年度は委員5名で毎週例会をうまく進めたいと思ひます。規律ある例会運営に務めます。

事業計画としては、例会欠席連絡・早退などの確認。例会前と食

事中15分くらい軽音楽を流す。ロータリーソングを月毎に変更する。第一例会に国歌・四つのテストの唱和を行います。1年間ご協力をお願いいたします。

会員組織理事

吉野 利春

クラブの組織が円滑に機能しているかどうか、その要が増強と情報でございます。会員増強は会長方針に基づいて50名を目指して増強委員会とともに進めていきたいと思ひます。その際は当クラブの伝統であります量より質という中で会員選考に努めて参りたいと思ひますので、是非会員の皆様のご協力をお願いいたします。1年間よろしくお願ひいたします。

クラブ広報理事(広報・IT委員長)

岡本 貞雄

国際ロータリーはクラブ広報委員会の役割を「ロータリーに関する情報を一般の人々に伝え、クラブの奉仕活動を広報するための計画を立案、実行すること」とし、その目的を会員増強に結びつけています。それを受けて、地区では公共イメージの重要性を認識し、今年度の重点事業の一つに加えております。当クラブでは例年実行している広報活動に加え、交通量の多い立地に移転した事務局を最大限に活用し、効果的な広報を展開し、ロータリークラブの存在をアピールいたします。

事業計画としまして、①クラブのホームページを活用して、クラブの存在と活動を広報します。寺澤副委員長がすでに今年度のホームページを新しくしました。ご覧いただきたいと思ひます。②「命の大切さのポスター」等を作成し、市役所、芸小ホールロビーや事務局に掲載して、クラブの存在と活動を広報したいと思ひます。③恒例の「迎春」の横断幕を谷保天満宮参道に設置し、クラブの存在をアピールします。④IT

を活用して会員間の連絡、情報の提供 をします。⑤「ロータリーの友」や「ガバナー月信」の購読を推奨します。⑥ 事務局の外面を利用して、様々な広報活動を展開します。今年度、一生懸命行いますので、よろしくご協力をお願いいたします。

奉仕プロジェクト理事

寺澤 武

社会奉仕・職業奉仕・国際奉仕・新世代の4つの奉仕活動があります。それぞれの委員長におかれましては、色々なアイデアを持って企画を出していただいておりますので、今年度のテーマ「奉仕をみつめ 奉仕を楽しむ」に則って事業が円滑に進められるように致しますので、皆様の協力をお願いいたします。



親睦活動委員長

北島 正典

国際ロータリーの共通理念「奉仕の精神」に基づき、国立ロータリークラブ今年度のスローガン「奉仕をみつめ奉仕を楽しむ」に沿って会員満足度の最大化に努め、会員、家族の相互親睦を深め融和を図りたいと思います。それに基づいて、各親睦委員は受動的にロータリーライフを楽しむだけではなく能動的、積極的に各事業に参画し、各会員のロータリーライフの楽しみを増大させるよう努める。SAA委員



会、社会奉仕委員会をはじめとする各委員会と意思の疎通を図り国立ロータリークラブ事業の活性化を図る。

事業計画としては、納涼家族例会を7月、スポーツ例会を9月、年忘れ家族例会、親睦旅行を予定しています。そのた、例会の準備及びニコニコボックス、受付などを積極的に担当し円滑な例会が行われるように努力する。定期的に炉辺を行い、会長幹事はじめ各理事、委員と協力し各事業の成功を図る。他クラブとの合同例会については、当該クラブと協議検討して、SAA委員会と協力して実施したいと思います。1年間よろしくをお願いいたします。

出席奨励委員長

関 重寿

今年度の岡本会長のスローガンは「奉仕を見つめ 奉仕を楽しむ」またクラブ協議会の時に出席率100%を目指したいとのこと、それには他の委員会とも協力し目標必達のため頑張っていきたいと思っております。



事業計画といたしまして、例会出席報告と同時にゲームを取り入れ楽しい雰囲気づくりをする。例会欠席者にはメーキャップの依頼をする。例会欠席者の事務局へ届け出の徹底。年間100%の会員には記念品の贈呈を考えています。

次週よりビンゴゲームを行います。（*進め方及びルールの説明が行われました）

（公財）ロータリー米山記念奨学会ニュース ハイライトよねやま172号

2013-14年度寄付金結果

2013-14年度の寄付額は約13億3,700万円でした。前年度と比べて0.9%増（普通寄付金0.1%増、特別寄付金1.3%増）、約1,200万円の増加です。

寄付金総額は過去5年間で最高額に達し、個人平均寄付額は昨年に引き続き1万5千円台を超えた15,200円となりました。また、34地区中19地区が前年度の個人平均寄付額を上回りました。特別寄付をしてくださる会員の割合も年々増加し、今年度は41%となりました。会員皆様のご努力に厚く御礼申し上げます。

新年度も引き続きご支援を賜りますようよろしくお願いいたします。

寄付のかたち — 500円玉貯金で毎年功労者に

第2610地区元米山奨学委員長、林和夫さん（富山みらいRC）が今年6月、第16回米山功労者となりました。林さんは2007年から“500円玉貯金”を始め、毎年10万円を寄付してくださっています。“500円玉貯金”による寄付を始めたきっかけは、同じクラ

ブの水口益克さんが例会で、「500円玉貯金をして1年間分を米山に寄付している」とスピーチしたこと。以来、買い物や外食の支払いでは500円玉でおつりをもらうよう意識し、500円玉が手に入るたびに貯金箱に入れていきます。「地区米山委員長になる前は、大した関心もなく寄付をしていた。米山に関わらなかつたら、私にとってロータリアンであることは単なるステータスにすぎなかつたかもしれない。表彰対象の10万円を一度に捻出するのは大変だが、どうやって500円玉で釣りをもらうか知恵をしばり、貯金箱の重さを楽しみながら寄付している」と、米山奨学事業への熱い思いを語ってくださいました。

その他の記事

・第2回地区米山奨学委員長セミナー開催報告

・『飲水思源』をテーマに170人が出席

— 関西米山学友会 —

PDF版をご覧ください。

http://www.rotary-yoneyama.or.jp/summary/pdf/highlight172_pdf.pdf